

## 病院の理念と基本方針

### 基本理念

1  
思いやりのある医療

2  
質の高い医療

3  
チームワークの良い医療

### 基本方針

患者さまの人権を尊重するとともに、病状を的確に把握し、心のケアに努めます。  
患者さまから信頼され満足していただくために、『正確』『迅速』『親切』を基本とします。  
職員は、患者さまのニーズに応え安全な医療を提供するため、常に新しい知識と技術を習得します。  
病診・病々連携を実施し、地域医療の推進を図り、効率的かつ良質な医療を提供します。  
患者さまへ医療行為にあたり、職種間の連携をスムーズにし、職員全員が一丸となって取り組みます。



## 地域から信頼される病院を目指して

千葉社会保険病院 病院長 西島 浩

景気が一向良くならず、日本全体がデフレーションから抜け出せない状況のなか、医療界も厳しい環境が続いています。昨年12月東京北社会保険病院の開院が許可されなかったことは、保険者病院として模範医療に努めてきた社会保険病院が正しく評価されないということで大変なショックでした。当院も今まで以上に質を高めて地域から信頼される病院を目指します。その1つとして日本医療機能評価機構の審査を受審を致します。(7月22日予備審査・12月本審査)第三者による公平な評価をつけることで、病院の基本理念の実践を確認いたします。2つ目は千葉市の夜間外科系救急医療への参画です。平成15年5月よりスタートしたこの救急

体制に積極的に取り組んでおります。内科系では既に月3回の二次救急を担っております。

また、当院では近隣の医院・診療所の先生方を対象に年2回(6月・11月)オープンカンファレンスを開催しております。各科の最新の話題、興味ある症例を中心に発表する予定です。是非多くの先生方が参加して下さいますようご案内申し上げます。

さて、先般健康増進法が制定されましたが、公共の場である病院では受動喫煙に対する配慮が一段と求められるようになり、当院でも全館禁煙の方針で喫煙コーナーも今年11月30日をもって廃止する予定です。館内での喫煙はご遠慮下さるようお願い致します。

# 部署紹介

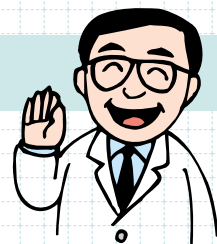
## 部署紹介 外科 『癌検診を受けましょう』

腹痛や、胃もたれ、便通異常、肛門の不快などなんらかの症状を感じてお悩みの方はどんなことでもご相談ください。専門の医師が検査から診断、必要であれば治療まで責任もって担当します。

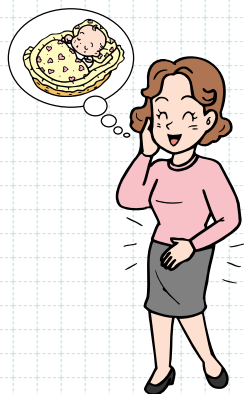
また、当科では胃癌、大腸癌、乳癌の検診を行っています。検診で異常が指摘された場合、各種の精密検査を予定します。その結果治療が必要と判断さ

れた場合は、最良の治療を行う体制を整えております。たとえば無症状で発見することのできた早期の癌などは、内視鏡による治療や機能温存手術等で治すことが可能な場合が大部分です。

外科部長 荻野 幸伸



## 部署紹介 産婦人科 『お気軽にご相談を！』



産婦人科外来の柱である妊産婦管理では、原則として不要な医療介入をしない自然分娩を目標に、ご希望により立会い出産にも配慮しております。よく言われることですが、内科・外科はともかく、「産婦人科は敷居

が高くって…」という人の多い思春期および中高年層の方々に対しては女性常勤医師2名で対応させていただいております。月経異常、不妊、貧血、子宮癌検診、更年期障害、尿失禁等々、セカンドオピニオンも含めて「こんな事で病院にわざわざ行くなんで」という前に自分のからだをよく知る機会だと考えてご相談ください。

産婦人科部長 岡嶋 祐子

## 部署紹介 栄養課 『何をどれだけ食べたらよいか』

肥満は、さまざまな生活習慣病のもとになります。甘いものや油っぽい食品を減らして、食べ過ぎに注意し、適正体重をめざしましょう。

また、減塩食は、高血圧を改善し、脳卒中や心臓病、腎臓病などを予防します。入院中の食事は、ひとりひとりに適した栄養量で調整されています。「一日に、何をどれだけ食べたたらよいか」よい目安になります。

食事療法は、できることから始めてみましょう。



なお、管理栄養士による栄養相談は、予約制で初回時は担当医の指示箋が必要となりますので、各診療科窓口にお問い合わせください。

栄養課長 大森 節子

理  
念

私たちは、ひとりひとりの患者さまの人権を尊重し、心のかよう温かい看護を提供します。  
私たちは、自己研鑽に励み、職種間の連携を図りながら、患者さまが安心して満足のゆく療養ができるよう努めます。

看護局は、看護局理念のもと、

- 1) 科学的根拠に基づいた看護をおこないます。
- 2) 患者さまの立場に立った看護を提供します。
- 3) 専門職業人としての自覚を持ち、生涯教育に努めます。

という方針を掲げております。

患者さまに、より信頼される看護師を目指す事を目標にして、院内外の教育プログラムを活かし、豊かな人間性と看護実践能力育成に力を入れております。院内活動においては、看護局の各種委員会及び、

じょくそう  
褥創対策チーム等他職種との連携を図りながら活発な働きをしています。

医療界にも変革が求められる時代になっております。したがって、看護職員 180 余名が、患者さま中心の看護の提供をしていくために、力を合わせて邁進してまいります。

看護局長 四宮 一二三



## 病診連携室から

わが国の医療保険制度改革は高齢化社会の到来とともに進められています。その中のひとつである「医療の質向上と効率化」を目指して始まった地域医療連携は、現在避けては通れないものになっています。一医療機関ですべての患者さまの最初から最後まで継続した医療提供（一医療機関完結型）は医療ニーズの多様化により難しくなっており、地域の医療機関が自らの施設の実情や地域の状況に応じた医療の機能分化を進め、それぞれの医療機関

を連携により有効的に活用してゆくことで地域の住民に継続性のある医療（地域完結型）に、変わってきています。

当連携室でも、この流れに乗り遅れないために紹介患者の把握をし、地域連携の基礎を作っているところです。

病診連携室室長 井出 元

TEL 043 - 261 - 2512

FAX 043 - 261 - 2705

## 患者さまの権利

診療内容について、正確でわかりやすい説明を受ける権利があります。

納得できる説明を受けたのち、自分の意志で検査・治療に同意し、あるいは拒否することもできます。

患者さまの個人情報保護されます。

よりよい医療を受けられるよう、治療に関する方針などについて、積極的に参加できる権利があります。また、他の医療機関での意見を求めることができます。

## 診療のご案内

当院では、外来全科で「予約診療」を実施しております。

初めて受診をされる患者さま、または診療予約日以外の日で診察を希望される患者さまは、下記の「診療受付時間」内に、受付窓口にご相談ください。

なお、当院では患者さまの病状とご希望に応じて可能な限り当日中に検査をしています。結果を当日お知らせすることで、受診の負担軽減をはかっています。

| 外来診療科 | 受付時間   |
|-------|--|
| 内科    | 月～金 午前 8:30～11:30  |
| 外科    | (消化器・肛門科) 月～金 午前 8:30～11:30  |
| 腎臓内科  | 月～金 午前 8:30～11:30  |
| 産婦人科  | 月～金 午前 8:30～11:30<br>(水曜日のみ 午前 8:30～11:00)<br>火・木 午後 1:30～3:00                             |
| 整形外科  | 月～金 午前 8:30～11:00  |
| 小児科   | 検診・ワクチン<br>月～金 午前 8:30～11:30<br>月・水・金 午後 1:50～3:30<br>火・木 午後 1:50～2:30<br>火・木 午後 2:50～3:30 |
| 泌尿器科  | 火・木 午前 8:30～11:30  |
| 耳鼻科   | 火・金 午後 1:30～3:30   |
| 眼科    | 月・金 午後 12:30～3:00<br>水 午後 1:30～3:00  |
| リウマチ科 | 火・木 午後 1:30～3:30   |
| 皮膚科   | 水 午後 1:30～3:30   |
| 心臓外科  | 金 午前 8:30～11:30  |

休診日 / 土曜・日曜・祝祭日

休診日 / 土曜・日曜・祭日・年末年始(12/29～1/3)・6月1日

面会時間 / 平日15:00～20:00 土・日祭日13:00～20:00

なお、当院の外来で受診されている患者さまには、診療時間外および休診日でも『急患診療』を受け付けております。

事前にお電話にてご連絡を下さいますようお願いいたします。



広報誌「なのはな」

**第2号**

2003年7月1日

千葉社会保険病院

〒260-8710 千葉市中央区仁戸名町682番地

電話番号：043-261-2211(代表)

FAX：043-261-0092

ホームページ：<http://www.zensharen.or.jp/chib/>

発行：広報委員会